

各地にゲリラ豪雨の報道が流れ、駅前の花屋には、紫陽花から芍薬やユリの花へと彩りをかえていました。そろそろ初夏の気配が感じられる頃になりました。シグリーフケア Side by Side「さばさ」 ㊦ のメールマガジン第 42 号をお届けします。

目次-----

- 1) スタッフのつぶやき
- 2) グリーフ体験談
- 3) イベントのご案内
- 4) メールマガについて
- 5) 風と虹の診療所設立準備委員会について

---

## 1) スタッフのつぶやき

---

～只今、同居中の猫たちにこころ癒される～

2匹の猫達と同居しております。彼らはほとんど外界の出来事には無頓着で興味がない。気になることと言えば、玄関口や窓際で聞くバイクの音や車の音と人の話し声くらいでしょうか？気まぐれで、マイペース「ネコなんて呼んでもこない」ことがほとんどです。でも、そのしぐさやマイペースな生活態度がなんとも言えず可愛いくて、頑なな気持ちがゆるく溶けていくようです。厳しい社会情勢の中でもいつも通りのモフモフの感じに癒される今日この頃です。

---

## 2) グリーフ体験談

---

「ホスピスからグリーフカフェへの想い」

-----

メールマガジン第 37 号～第 40 号記載の M.D さんと同様、私もホスピスではたらいておりました。職種は看護師ですが、経歴や希望を汲んで頂き、(カウンセリングとスピリチュアルケア)を担当させていただきました。

以前、内科クリニックでカウンセリングをしていた際には診察の前に別室で行っていました。ホスピスの入院病棟では、患者様に移動して頂くことは難しいため、週に一回届くお花をひとりひとりに届けたり、散歩にご一緒させていただきながらお話を聴かせて頂くようにしておりました。静かにその方に寄り添い、お話を聴かせて頂きます。ベッドサイドに座り、そっとその方の手に手を添えて穏やかな時間を過ごすこともあります。

「こころの痛み」と呼ばれる苦悩を和らげたり、その方の「人生のエピローグ」を一緒に作り上げる役割も担います。

患者様のご家族様やご友人、病院スタッフのメンタル面のサポートもこころ掛けておりました。

-----

続く

---

3) イベントのご案内 (予告なく変更することがあります)

---

■ 講演会&ワークショップ

<https://www.kazetoniji-clinic.jp/news-event/>

・未定

---

4) メルマガについて

---

■ 発行 不定期発行です。

■ 転送など

当メルマガは、グリーフケアがお役に立ちそうな方、そして、グリーフケアに興味がある方へ、転送していただければ嬉しいです。抜粋・転載はご遠慮くださいませ。

■ 登録・解除

当メルマガは下記よりご登録することができます。

<https://www.kazetoniji-clinic.jp/mailmag/acc.cgi?id=1564754504144857>

ご登録していただくと、御礼のメールが配信されます。PDF ファイル付きです。

迷惑メールに入ってしまうことがありますので、ご確認ください。

登録時に提供していただいた氏名・住所などの情報は、風と虹の診療所の設立に関し、主に統計をとるために利用させていただきます。

また、下記より解除することもできます。

<https://www.kazetoniji-clinic.jp/mailmag/acc.cgi?id=1564754504144857&m=d>

■ バックナンバー

風と虹の診療所設立準備委員会の HP の「メールマガジン」からご覧いただけます。

<https://www.kazetoniji-clinic.jp/mail/>

■大切な人を病気で亡くされた方の体験談を募集しています。

ご協力いただける場合は「風と虹の診療所設立準備委員会」の HP にある

「お問い合わせ」からご連絡ください。

(当方で加筆・修正させていただくことがあることを御了承ください)

---

## 5) 風と虹の診療所設立準備委員会について

---

グリーフケア Side by Side 愛称「さばさ」と生きるための死への準備教育 (death education) 生老病死  
愛称「わんまいる」は

風と虹の診療所設立準備委員会がプロデュースしています。

風と虹の診療所設立準備委員会

<https://www.kazetoniji-clinic.jp/>

Facebook ページ

<https://www.facebook.com/kazetonijclinic/>